

住む、働く、くつろぐを考える
山形県の移住情報誌

Yamagata Gocochi

ヤマガタ
ゴコチ



住みたい山形、
みつけた



特集 山形で叶う、
ココチよい8つのコト

山形って、こんなトコロ / 私、こんな暮らし楽しんでいます /
山形の働き方サポート最前線 / 山形“あるある”座談会 /
みんなが知りたいおカネのコト / 移住相談窓口

山形県移住交流ポータルサイト
やまがた暮らし情報館

web



facebook



instagram



発行：山形県みらい企画創造部 くらすべ山形魅力発信課
(2023年2月発行)



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。





露天風呂を

ルーティン化し、

美肌になる

ココチ
よいコト

01

蔵王温泉大露天風呂(山形市)



蔵王温泉は強酸性の硫黄泉。血行を良くし、肌の殺菌効果もある「美人づくりの湯」として知られます

仕事で疲れ切った時や、たくさん遊んで汗をかいた時、お風呂に入ると本当に気持ちがいい。しかも、それが開放感たっぷりの大自然の中だとしたら、きっと最高の気分になる。

山形は、35市町村すべてに温泉が湧く、温泉王国。日帰り温泉スポットもたくさん。エステの代わりに、温泉に通ったらしつこかった肌荒れもいつの間にか治り、化粧のノリも抜群に。山形での生活は、私をキレイにしてくれる。

LIFEHACK

県内の温泉地の数は226箇所*。しかも35市町村すべてに温泉が湧き、どこに行っても温泉を楽しむことができます。日帰り温泉施設は134か所*で、入浴料は300円~700円前後の施設が多く、手頃なお値段。泉質も良質で、手入れの行き届いたキレイな施設が多いのも特徴です。泉質はもちろん、街歩きや景観も楽しめるのが良いところ。

*山形県環境エネルギー部みどり自然課「やまがたの温泉2022」より

山形の日帰り温泉情報はコチラ

やまがたへの旅



大正ロマンの宿が並ぶ銀山温泉(尾花沢市)

山形移住
ライフハック
01
泉質抜群の
温泉を楽しむ

01

YAMAGATA PLEASANT 8 THINGS



“山形”

と聞いて、あなたはどんな場所を想像しますか?東北の南側、山がいっぱいあって、自然豊か。雪が多くて寒い。すべて正解です。でも、それだけじゃない。山形には、住んでみなければわからない、たくさんの魅力が詰まっています。すぐそばにある大自然、温泉や満天の星空、お裾分けでいただく採れたての野菜、人々との交流…。テレワークできるコワーキングスペースもたくさん登場しています。心地よさがたくさん詰まった山形で、自分らしく、ゆったりと暮らしてみませんか。

このコト

山形で叶う、ココチよい

- 01 露天風呂をルーティン化し、美肌になる
- 02 子どもと満天の星空を見に行く
- 03 地元の美味しいものに感動する
- 04 テラスから沈む夕日を眺めて働く
- 05 週末はキャンプに挑戦する
- 06 庭で四季の移ろいを感じる
- 07 初冠雪の名山を眺めながら通勤する
- 08 上質な「メイド・イン・山形」に包まれる

地元の
美味しいものに
感動する



ココチ
よいコト
03

おやさいcafeAOMUSHI(新庄市)のランチメニュー



昼夜の寒暖差と、きれいな水と空気が、山形の食べ物の美味しさを育みます

お米はもちろん、海の幸に山の幸、山形はすべての食べ物がとにかく美味しい。気軽に食べに来られるこのお店のランチも、都会ならきつと何倍もの値段がするはず。一年中、旬の果物が食べられるのも、山形に来て感動したことの一つ！
手軽に新鮮な食材が手に入るから、前より料理が好ぎになってきた。ご近所さんからお裾分けいただいたホウレン草で、今晚キッシュを作ってお返ししようかな。

LIFEHACK

その土地の個性溢れる「直売所」を巡れば、山形の旬を満喫できます。地元の生産者から届く採れたての農産物を中心に、地域の特産を生かした総菜や加工品なども揃います。スーパーではお目にかかれないような、貴重な野菜や果物に出会えることも。多くの直売所で販売される、旬の食材を使ったソフトクリームやジェラートにもご注目。

産地直売所の情報はコチラ [まるごとやまがた産地直売所情報ガイド](#)



山形移住
ライフハック
直売所で
旬をゲット
03

いいでんとんでん平ゆり園(飯豊町)付近から見た夏の星空 (写真提供:いいでん天文台)



子どもと
満天の星空を
見に行く

ココチ
よいコト
02



ワクワクするような遊具が揃う
ドリームランド
(南陽市中央花公園)

のびのびと遊べる公園や遊戯施設が、山形にはそこかしこにある。設備も無料とは思えないほどの充実度で、子育て世代にはとても嬉しい。
思いきり遊んだ休日の夜、車を走らせ、澄んだ空気と広大な自然がつくりだす満天の星空のもとへ。隣に目をやると、「見て、絵本に出てきた星座だよ！」なんて、星に負けなくらいにキラキラな瞳。その笑顔が見たいから、また明日も連れて来ようかな。

LIFEHACK

山形が子育て世代にも人気の理由の一つに、公園や遊戯施設の豊富さがあります。ほとんどの施設が無料で利用でき、近年も新しいスポットが続々と誕生。公園や施設によって、アスレチックや水遊び、ピクニックやバーベキューなど、対応可能なアクティビティもさまざまなので、その日の気分に合わせて出かけてみてはいかがでしょうか。

公園や遊戯施設の情報はコチラ [やまがた子育て応援サイト](#)



屋内遊戯場まぐろ(高根町)

山形移住
ライフハック
遊戯施設で
子育てを満喫
02



村山市の暮点温泉にあるグランピング施設「yamagata glam」 (写真提供:yamagata glam)

週末は
キャンプに
挑戦する

ココチ
よいコト
05

キャンプは少しハードルが高いけれど、グランピングなら手軽にアウトドアに挑戦できる。自然と一体になる気持ち良さを味わいつつも、おしゃれなプライベート空間があるのも嬉しい。存分に遊んで、家族の絆も深まったみたい。

LIFEHACK

BBQや星空観賞のほか、温泉や川遊び、動物と触れ合えるなど、それぞれに特徴が異なるユニークな施設が揃うのは自然豊かな山形ならではの、お気に入りのスポットを見つけてみては。

山形移住ライフハック 05

グランピングでアウトドアに挑戦

グランピング・キャンプ場の情報はコチラ
やまがたへの旅



テラスから
沈む夕日を
眺めて働く

ココチ
よいコト
04

スیدنテラス(鶴岡市)のサンセットテラスからの夕日

家族とワイワイ過ごす日常も楽しいけれど、仕事に没頭できる時間や、ゆっくりと過ごす一人の時間も大切にしたい。県内には、豊かな四季の風景を身近に感じられるホテルや旅館が豊富。せっかくだから、たまには場所を変えて仕事をしてみたくなくて、ワーケーションに挑戦することに。ひと段落した頃、休憩がてら眺めた夕日の美しさに思わず息をのんだ。夜は読みかけの小説の続きを読もうかな。



ワーケーションプランもあり、潜在を楽しみながら仕事もできる鶴岡市のスیدنテラス (写真提供:スیدنテラス) ※ワーケーションについては15頁参照

LIFEHACK

共用の仕事場として、手軽に利用可能なコワーキングスポット。県内にも、おしゃれで快適なスポットが充実しています。ドロップイン利用や月額利用など、使い方はあなた次第。移住したてで環境の整わない時期はもちろん、普段と気分を変えて仕事をしたい時、異業種の仲間と交流する機会がほしい時なども、ぜひ活用してみてください。

山形移住ライフハック 04

ワークスペースを賢く使う

テレワーク施設の情報はコチラ
やまがた暮らし情報館



酒田市産業振興まちづくりセンター「サンロク」

庭で
四季の移ろいを
感じる

ココチ
よいコト
06

四季折々に咲く花を楽しむのも山形の魅力 (写真提供:浦田三雄)



鳥のさえずりとともに目覚める朝。たつぷりと陽光が差し込む広がり。広い庭つきいりびんぐ。広い庭つきの戸建てに住む夢も山形なら叶えられる。家庭菜園やガーデニングも、やってみると結構楽しい。山形に来て、知らなかった自分の一面に出会えた気がする。

LIFEHACK

山形で暮らすに興味はあるけれど、移住を決めかねている方はぜひ「やまがた暮らし体験住宅」のご利用を。実際に滞在し地域での暮らしや地元の人との交流を体験してみてください。

山形移住ライフハック 06

お試し体験住宅を探そう

体験住宅の情報はコチラ
やまがた暮らし情報館

山形へ移り住んだ20代～30代の女性たちに、山形のどんなところを魅力に思っているか質問。それぞれが感じる山形の居心地をぜひ参考にしてみてください

ココチ
よいコト

07

初冠雪の
名山を眺めながら

通勤する

蔵王、鳥海、飯豊、朝日…と周囲に名だたる山がそびえる山形。初冬の晴れた朝、白くなつた稜線の美しさを目の当たりにできるのはここに住み、暮らしている者だけの贅沢な瞬間。よし、今日もがんばるぞ、と力が湧いてくる。

都心のような通勤ラッシュとは無縁の山形。通勤時間が車で10分、という場合も少なくありません。通勤途中には、山形の美しい景観が広がり、リラックスした気分で運転できます。

LIFEHACK

山形移住
ライフハック
マイカーを
手に入れると、
山形での暮らしは
無敵に

07



山形市のあいらしの上から眺める山々

広い一軒家で
ガーデニング三昧

春は河川敷の桜が咲き誇り、庭からウグイスの鳴き声が聞こえます。夏はひぐらしの鳴き声や天の川…、四季がはっきりしているので住んでいて飽きません。庭付き、畑付きの物件が安価に購入でき、面積も広いので、季節の野菜や花などをたくさん育てられます。「地方はご近所付き合いが大変では…?」と考える方もいるかもしれませんが、行事に参加したいと言えば笑顔で迎えられ、断っても気にしなくて大丈夫。個人を尊重してくれる人が多いと感じます。

(岡山県→遊佐町/公務員)

クリエイティブで
おもしろい人たちが集まる

山形は自然豊かで土地が魅力的だからか、おもしろい人たちが集まってきます。アーティストや作家の方など、得意分野を生かして活動している方が多く、ワークショップやマルシェなどのイベントを通して、つながりが生まれることもしばしば。四季の移ろいを感じながら、仲間たちとともに、幸福度の高い日々を過ごしています。「何もない」と言われがちな山形ですが、「何もない」から「何でもできる」。人生もキャリアも自分の工夫次第で手に入れられる環境だと思います。

(埼玉県→小国町/刺繍作家)

移住した先輩女子に聞きました

あなたの叶えた **ココチよさ** 教えてください!



温泉めぐりと
ドライブで心も健康に

空気が澄んでいて、静かなところが好きです。休みの日は、温泉&サウナめぐりや、ドライブで気になるお店をまわっています。関東は通勤や生活音でのストレスが大きかったので、移住してから心が健康になれた気がします。新鮮な食材も手頃な値段で手に入り、おうち時間が充実しました。人の優しさを日々感じる事が出来るのも山形の魅力です。移住者も増え新しい試みをしている方々も多いのでコミュニティも広がっていきやすいと思います。

(千葉県→河北町/会社員)

地元の人の
あたたかい声援が励みに

先行きが不透明な社会だからこそ、「都会でバリバリ働くよりも生き抜く力を身につけたい!」と思い、衣食住職の作り手がたくさんいる、金山町へ移住しました。最初は知人が1人もいませんでしたが、今では町を歩くとき挨拶が絶えないほど。家から10分のところにスキー場や温泉があるので、仕事の後にスキーをし、温泉に入って帰るといった贅沢な生活を送っています。地元の方からは「若いうちにいろんな挑戦をして失敗しな!」と激励されています(笑)。

(新潟県→金山町/地域おこし協力隊)

上質な
「メイド・イン・山形」
に包まれる

とびきりのお茶を淹れる鉄瓶、手触りのいいコーヒーカーップ、体を優しく包み込むストール…。「いいもの」を探して選んでいたら、山形でつくられた製品ばかりになっていった。ものづくりの文化が根付く山形は私に心地よいものをたくさん生み出している。

LIFEHACK

山形には、天童木工や佐藤織維など、世界が注目するものづくり企業がたくさん存在します。クリエイターによるインテリアや生活用品も多く、暮らしに彩りを添えてくれます。

おしゃれな県産品を探すならコチラ
いいもの山形



山形移住
ライフハック
クリエイティブな
まちを楽しむ
08



山形産物の鉄瓶/平清水焼のコーヒーカーップ/米織小紋のコースター/くものつづめの木の茶皿/佐藤織維のストール
山形精密鑄造のフラワースタンド/沢原はげの会のはげごバッグ/佐藤織維のストール

新しい複合施設の登場や駅の再開発など、日々、進化している山形。ここでは、最近の気になる話題を紹介。

ヤマガタ 最近こんな感じ!



県内の路線バスやJRの運賃支払いが一つに!



写真提供 / 山形新聞社

交通系ICカード「チェリカ」サービス開始

「チェリカ」は、JR東日本の「スイカ」と連携した交通系ICカードのこと。現金をチャージすれば、県内の路線バスやJRの運賃支払いができるサービス。2022年5月からスタートしており、乗車した区間に応じてポイントが付き、1ポイントで1円分の運賃が割り引かれるのでおトク。交通会社の各営業所などで販売中。

500円玉よりも大きいサクランボ



新品種のさくらんぼ「やまがた紅王」がデビュー

さくらんぼの生産量全国一位を誇る山形県が開発した、待望の超大玉新品種「やまがた紅王(へにおう)」。令和4年6月23日に「プレデビュー」し、いよいよ令和5年に本格デビューします。500円玉サイズよりも大きく育ち、「佐藤錦」並みの糖度で、酸味が少なく食味良好。写真左上のロゴマークが目印なので、スーパーや直売所で見かけたら、ぜひその美味しさを実感してみてください。

人口 1,037,677人 世帯数 400,529世帯
令和5年1月1日現在

山形は、その地域的特性から大きく4つのエリアに分けられます

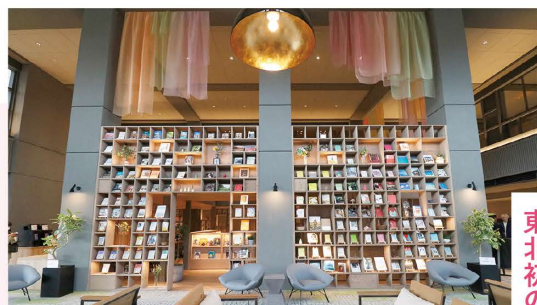


東京から山形新幹線で約2時間半。都会のビル群の車窓が、田園と山並みが続く景色へと変われば山形です。ここでは、山形の地理的特徴と、数字でみる暮らしやすさについて紹介します。

数字でみる山形の暮らしやすさ

<p>待機児童数</p> <p>子育てしやすい環境</p> <p>3年連続 0人 (令和4年4月1日現在)</p> <p>利用児童数25,733人/待機児童数0人</p> <p><small>(資料出所) 山形県しあわせ子育て応援部「保育所等の利用及び待機児童の状況について」</small></p>	<p>幸福度</p> <p>ウェルビーイングに暮らせる場所</p> <p>総合ランキング 全国7位</p> <p>3回連続ベストテン入り</p> <p><small>(資料出所) (一財)日本総合研究所『全47都道府県幸福度ランキング2022年版』</small></p>	<p>通勤・通学時間</p> <p>1日当たりの通勤・通学時間</p> <p>短さ 全国1位 (56分)</p> <p>10歳以上の「通勤・通学」をしている人、平日の平均</p> <p><small>(資料出所) 総務省統計局「令和3年社会生活基本調査」</small></p>
<p>敷地面積</p> <p>1住宅当たり敷地面積</p> <p>全国2位</p> <p>山形県368㎡ / 東京都139㎡</p> <p><small>(資料出所) 総務省統計局「社会生活統計指標-都道府県の指標-2022」</small></p>	<p>空気環境</p> <p>大気中のPM2.5濃度の低さ</p> <p>全国2位 ※2016~2019は4年連続1位</p> <p>山形県6.5μg/m³ (2020年)</p> <p><small>(資料出所) 国立環境研究所環境展望台「大気汚染常時監視データ」を基に山形県水大気環境課が集計</small></p>	<p>安心安全</p> <p>刑法犯認知件数(人口千人当たり)</p> <p>少ない順で 全国6位</p> <p>山形県3.04件 / 東京都7.52件</p> <p><small>(資料出所) 総務省統計局「社会生活統計指標-都道府県の指標-2022」</small></p>

コンセプトは果樹園×クラフト×カフェ



東北初の長期滞在型温浴施設「おんねカフェ yusa」

埼玉県の株式会社温泉道場が開発する温浴ブランド施設が2022年12月、山形市黒沢温泉「悠湯の郷ゆさ」内にオープン。蔵王連峰を臨む展望大浴場、男女一緒に楽しめるサウナガーデン、8千冊以上のブックラウンジなど、山形ならではの温泉や景色とともに、贅沢な時間を過ごすことができます。コワーキングスペースやキッズエリアもあり。

ヒト・コト・モノ・情報が集まる交流空間



酒田駅前に誕生した新しい活動拠点「ミライニ」

再開発が進む酒田駅前に、市立図書館やレストラン、ホテル、分譲マンションなどが揃う新たな交流エリア「光の湊」が誕生。中心となる施設「ミライニ」は、観光案内所と市立図書館、バスターミナル、市営駐車場、憩いの広場などで構成され、駅前の交流拠点として注目されています。2022年7月31日にグラウンドオープンし、夏祭りなど楽しいイベントも開催。

こんな暮らし
楽しんでいます



新関あやさん | AYA NIIZEKI

1981年生まれ。山形市出身。大学時代に会ったヨガに魅せられ、インド、チベットなどで修練を積む。全米ヨガアライアンス認定ヨガ指導員。「YOGA ME」代表。

STYLE
02

東京と山形の二拠点生活 山形市在住

これからは地方が面白くて心地よい!

都内の大学を卒業後、ヨガのインストラクターとして東京を拠点に全国を飛び回ってきた新関さん。2017年に出身地である山形市にヨガスクールを開業、東京で暮らしながら、山形に通う生活を続けていました。しかし2020年、生活は一変。コロナ禍で家にいる時間が増え、一軒家での生活を考えるように。山形の充実した子育て環境も魅力でした。

翌年には理想の中古物件を探し当て、移住を実現。「子どもが走り回れる庭も持てましたし、近くにも公園や遊び場などがたくさんあつて出かける場所に困らないですね」。

現在はヨガ指導の傍ら、二児の母として育児にも奮闘。また週末には東京へも出張指導に向く忙しい日々です。「リフレッシュは温泉が定番。自然のアクティビティも楽しんでいます。地元の人には当たり前でも、都会から見たら信じられないような魅力が山形には溢れていると思います」。

山形の住み心地を、移住した先輩たちはどんな風感じているか。リモートワーク、二拠点生活など、それぞれの移住スタイルで、山形暮らしを楽しんでいる先輩たちの姿をレポート。



酒田市産業振興まちづくりセンター「サンロク」のワーキングスペースにて



洗心庵(山形市)でのヨガ教室

- Q&A
- Q1 山形のいいところは? 野菜や果物が新鮮で安い!よくスムージーを作ります。
 - Q2 山形でお気に入りの場所は? 蔵王坊平の「高源ゆ」。ロウリュサウナ後の外気浴が最高。
 - Q3 山形市はどこが住みやすい? 仙台へのアクセスの良さ。都会と地方のバランスがいい。

STYLE
03

結婚を機に移住&就農 南陽市在住

山形の果物や野菜のおいしさに感動!

山形県の南部に位置する南陽市は、周囲を山々に囲まれた、果樹栽培が盛んな地域。東京都出身の平さんは、ご主人の実家の農業と一緒に継ぐため、2012年南陽市に移住しました。きっかけは一歳だった娘さん。

「離乳食をなかなか食べない娘が、山形から送られてくるお米や果物だけは、おいしくて笑顔で残さず食べたんです」。それを見て、自分たちが作ったものを食べさせたいと強く思うように。「はじめは不安ばかりでしたが、主人の両親が何でも教えてくれました。今は天職だと思っています」。2020年からは「たいら農園」のHPを立ち上げ、通販やジュースなどの加工品にも力を入れています。

「山形にはクリエイティブな人が多いですね。農家の方もそうですし、デザイナーの方はもちろん、お菓子屋さんや花屋さんにも素敵な人がいて、素晴らしいものを生み出しています。私も刺激をもらい、どんどん成長していると感じています」。



平良子さん | YOSHIKO TAIRA
1983年生まれ。東京都出身。都内のバイク用品店勤務中にご主人と知り合い2009年結婚。2012年から南陽市に移住し就農。ご主人、長女、次女の4人家族。



長女の麗葉(うるは)ちゃんと次女の葵葉(あおば)ちゃん



STYLE
01

リモートでパラレルワーク 酒田市在住

庄内に来て実現した自分らしい働き方

伊藤文恵さん | FUMIE ITO
1985年、静岡県生まれ、千葉県育ち。都内の大学を卒業後、都内で長くweb関連の仕事に従事。2018年に庄内へ移住。ご主人と長女、長男、義両親との6人暮らし。

幼少期を千葉県で過ごし、都内の大学を卒業後、web広告代理店に就職した伊藤さん。その後は生活雑貨を取り扱う小売業へ転職し、人生の半分以上を首都圏で過ごしましたが、2018年、「大決心し庄内へと移り住みます」。当時、夫は多忙を極めており、育児はほぼ私のワンオペ状態。夫ともう環境を変えるほかない」と相談をし、酒田市に住む義両親の近くで暮らすことにしました。

伊藤さんが働いていたのは誰もが知る生活雑貨の会社。仕事に充実感を抱いていただけに、再びやりたい仕事に就けるのが一番の気がかりでした。しかし、知人の紹介でリモートワーク可能な都内のマーケティング会社へ転職。「キャリアを生かしつつ、環境にマッチした仕事を移住前に見つられたのは、大きな安心材料になりました」。

移住から4年。「酒田市内はワーキングスペースが充実していて、リモートワークにとって快適な地域ですね。新しくできた図書館『ミライニ』もよく利用します。その日の気分に合わせて過ごす場所を選ぶのも、日々の楽しみの一つです」。同じくリモートワーカーのご主人と、同居中の義両親の協力も得られているおかげで、存分に仕事に打ち込みつつ、お子さんと向き合える時間もしっかり確保できています。

実は移住を機に、夢だったイラストの仕事もスタート。「移住してみても、地方暮らしには意外にも選択肢が多いことに気づきました。自分のスキルが生かされる場所が皆さんにもきっとあるはずですよ」。

- Q&A
- Q1 山形のいいところは? 近所のおばあちゃんたちが気さくに話しかけてくれる。
 - Q2 山形の大変なところは? 雪道の運転。でも山形は除雪が完璧なので安心です。
 - Q3 お気に入りの風景は? りんご農園から見る飯豊連峰や吾妻連峰の美しさ。



今年の夏は離島の飛鳥へ家族旅行

- Q&A
- Q1 酒田の好きなところは? 他所から来た人を快く受け入れてくれる土壌がある。
 - Q2 移住後、お金の使い方に変化は? 虫取りや公園遊び、お金をかけずに楽しめることが増えた。
 - Q3 コワーキングスポットを使う良さは? 農家さんや起業家、自治体関係者など新しい人脈が築けた。

STYLE
04

地域おこし協力隊を経て起業 最上町在住

田舎に溢れている豊かな暮らしを発信

宮城県白石市出身の山崎さんは、大学時代と卒業後4年間を関東圏で過ごすも東日本大震災を機に東北へUターン。山形市に移り住んだのち、2017年には山形県の北東部にある最上町の赤倉温泉へ嫁ぎました。食材が新鮮で、自然がすぐ身近。いろんな土地を転々としてきましたが、山形は住み心地が一番良かった。すぐにずっと住みたいと感じました。最上町地域おこし協力隊として広報誌の発行なども手掛けるように。「田舎ならではの豊かな暮らしを発信したい」という思いが強くなりました。

2022年4月には、コワーキングスペースや飲食店、子どもの遊び場などの複合施設「une(うね)」をオープン。「ここにはこの町にもうちちょっとこういうものがあればいいな」と感じた要素を集めました。地域の魅力を掘り下げ発信し、最上町を好きになってもらえるきっかけを作りたいですね。



山崎香菜子さん | KANAKO YAMAZAKI
1983年生まれ。宮城県白石市出身。編集者、農業コーディネーターなどを経て2012年から本県へ。個人事業所「赤倉編集室」を立ち上げ、複合施設「une」を運営中。



監修を手掛けた、沢原はげごの会の「はげごバッグ」も販売

- Q&A
- Q1 山形に来て感動したことは？
皆が思いやりを持って助け合って生きていること。
 - Q2 お気に入りの風景は？
開花時期のそば畑、雪解けの神室連峰など。
 - Q3 お子さんとよく行く場所は？
最上町の前森高原。乗馬や餌やりなどが体験できますよ。

STYLE
05

Uターン後、会社&カフェ経営 西川町在住

寒さも、雪深さも、存分に自然を感じる

家業の温泉旅館を手伝うため、2012年に東京都から西川町にUターンした坂本さん。「新緑ヨガ体験やかんじきトレッキングなどを企画し、月山の新しい楽しみ方を発信しました。私自身、地元をより知るため山伏修行にも挑戦しました」。2021年4月にはカフェを併設した雑貨店をオープン。お店には、クロモジの精油やイタヤカエデのメープルシロップ、フキノトウみそなど、自ら月山で収穫した食材で作った加工品が並びます。「冬の厳しさも含めて、自然の素晴らしさを実感できる今の暮らしが気に入っています」。

6歳と2歳のお子さんもあり、仕事も家事も忙しい毎日。「夫が出張で不在の日もありますが、育児は実家を頼りながらどうにか。それに近所の方が畑でとれた野菜を分けてくれたり、手料理をこちそうしてくれたり、とても親切で。住みやすさを感じる大きなポイントですね」。



坂本美穂子さん | MIHOKO SAKAMOTO
1981年生まれ。山形県西川町出身。2012年に東京都からUターンし、2021年には工房併設のカフェ「十三時」をオープン。ご主人と長女、長男の4人家族。



自家焙煎コーヒーは人気メニュー

- Q&A
- Q1 山形のいいところは？
食べ物のおいしさと星空のきれいさはどこにも負けない。
 - Q2 お気に入りの場所は？
出羽三山の湯殿山。繰り返し何度も行きたくなります。
 - Q3 移住を迷っている人に何を伝えたい？
とにかく一度訪れて、その土地の雰囲気を感じてみては。

山形の働き方サポート最前線

移住を考えた時に、一番気になるのは「仕事をどうするか」。就職先を探すのはもちろんですが、仕事を变えないで移住したい、と考える人も多いのでは。ここでは山形県のリモートワーク環境や新しくできた創業支援施設などについて紹介。

続々と登場する
コワーキング&交流スペース

コロナ禍で急速にひろまった「テレワーク」。働き方改革の流れもあり、在宅ワークや勤務先を限定しない働き方は今後も広まっていきそうです。山形県でも各地に快適で便利なコワーキングスペースが誕生、テレワークしやすい環境が整いつつあります。シェアオフィスやイベントスペースが併設された場所では、業種を越えた交流やつながりが生まれ、仕事の選択肢や幅が広がっていく可能性も。



村山市にぎわい創造活性化施設「Link MURAYAMA」は、2022年7月にオープンしたコワーキングもできる複合施設



山形市の「やまがたクリエイティブセンターQ1」は、2022年9月オープン。シェアオフィスやレンタルスペースも充実

ワーケーションするなら山形県

仕事(ワーク)と休暇(バケーション)を組み合わせた造語「ワーケーション」。最近注目を集めている働き方です。山形県は全市町村に温泉が湧き、おいしい食にも恵まれた、観光地にも最適な場所。日中は仕事をして、夜は温泉で体を癒す、なんて過ごし方も可能です。ワーケーションプランに力を入れている旅館やホテルも増えてきました。日本海に面した庄内地方では、釣りを楽しみながら仕事をする「釣りワーケーション」という取り組みも。ワーケーションで地域とつながり、それが副業や起業のきっかけになった、という方も少なくありません。



「庄内浜釣りワーケーション」のWebサイト。釣スポットからコワーキングスペース、宿泊先などさまざまな情報を案内してくれる

地の利を生かし
スタートアップにも挑戦

日本のビジネスの場で使われるようになった「スタートアップ」という言葉。「立ち上げ」や「起業」などを意味し、斬新性のあるビジネスで急成長が期待できる企業のことを言います。山形駅直結のビル、霞城セントラルに2021年オープンした「スタートアップステーション・ジョージ山形」は、起業・創業のためのマインドサポートをはじめ、ビジネスアイデアの具現化について無料で相談できる施設。併設されているコワーキングスペースは、山形駅直結という好立地のため、ビジネスパーソンや起業家など、県内外のさまざまな人と交流しやすい場所です。ものづくり企業が多い山形で、新たなビジネスを生み出してみたい！



「スタートアップステーション・ジョージ山形」は、県と県企業振興公社が立ち上げた起業のためのワンストップ窓口でコワーキングスペースを併設した施設。イベントやテレワークで多くの人々が利用しています。

WORK & LIFE

山形 “あるある” 座談会

山形で暮らして「驚いたこと、感動したこと」を、先輩移住者のみなさんに集まっていただき、ざっくばらんに語っていただきました！
それぞれのリアルな移住エピソードをぜひ参考にしてみてください。



左から竹永絵里さんと息子の一登くん、黒田三佳さん、松崎綾子さん(黒田さん宅の裏に広がる森の中で撮影)

竹永絵里さん

Eri Takekage

福岡市出身。多摩美術大学情報デザイン学科を卒業後、東京でデザインの仕事に就き、2020年、ご主人の故郷である山形へ移住。現在はフリーのイラストレーターとして、小学校の教科書や書籍の表紙を手掛けるなど幅広く活躍。

黒田三佳さん

Mika Kureda

東京都出身。元国際線客室乗務員。デンマークから米沢市へ2001年に移住。人材育成事業を立ち上げ、幼児教育や留学生教育、地域創生や移住など幅広い分野で活躍。「里山ソムリエ」として地元ラジオ局のパーソナリティも務める。

松崎綾子さん

Ayako Matsuzaki

千葉県浦安市出身。東北芸術工科大学で日本画を学んだ後、2016年から長井市の地域おこし協力隊に従事。退任後もクリエイターグループ「アメフラシ」のメンバーとして長井市を拠点に創作活動を行いながら、絵画教室などを開催。

移住して感動した「食」と「自然」

竹永・山形は「さくらんぼ」と「米」の印象が強かったのですが、他にもいろいろな野菜や果物があって驚きました。次から次へと美味しいものが出てくるので旬を追いかけするのが大変(笑)。新鮮さも格別で、食に関しては東京に戻れないですね。
松崎・同感です。あと、日本の原風景が残っているのも魅力ですよね。山があつて、川があつて、里がある。秘密基地を作れそうな野原も多くて、こういうところで子ども時代を過ごしたかったなと思います。

黒田・お二人の気持ち、よくわかります。20年以上山形に住んでいますが、都会では感じられない四季の移り変わりがあり、いつも新鮮でいられるんです。自然に咲く草花でブルーケも簡単に作れますし、何でもあつて豊かですよね。すべてが宝物に見えます。

人の心の豊かさに驚く

松崎・大学の入学準備で両親と山形に来た時、電気屋の店員さんがすごく親切にしてくれて、親子共々驚きました。長井市に住んでからも、ご近所の人が、子どもが生まれた記念に桜の木を植えてくれたりして、やりたいと思いつながらもできなかったことなので、嬉しかったですね。

竹永・わかります。私も子どもとスーパーへ行った時、知らないお兄さんがカゴを取って渡してくれました。みんな心にゆとりがあるなと思います。

黒田・山形は「気分がいい」ですよ。なぜなら、人の気持ちが巡っているからだと思います。感謝の気持ちや思いやりの気が巡っている。子どもたちも元気に挨拶をしてくれまして、日本人の大切な部分が残っていると思います。都会に比べるとお金を稼ぐことが優先になってしまっても、山形に來ると生き方にゆとりが生まれて、それが「気分がいい」ということに結びつくのかもしれない。

雪は大変だけど、大変じゃない!

竹永・まだ雪の多さや寒さに慣れないのですが、雪の時期を楽しむコツってありますか？

黒田・雪の中で火を焚くとめちゃくちゃ楽しいですよ。キャンブファイヤーもいいし、キャンドルを灯してもいい。かまぐらの中でおやつを食べるのも楽しいです。小さいかまぐらなら、雪を積んで、掘るとすぐできます。

松崎・そうそう、かまぐらは掘るだけでいいですよ。
黒田・子どもは冬がすごく好き。英語教室で好きな季節を聞

山形に住んだ理由は、三者三様

黒田・小さい頃から「山の見えるところで木の家に住みたい」と思っていました。旅先で訪れた山形に魅了されて「ここで暮らそう」と。それまでは、デンマークに住んでいましたが、2001年に縁もゆかりもない山形県米沢市へ。現在は子どもの英語教室や人材育成の講師、大学や高校での非常勤講師などを行っています。

松崎・私は2006年、東北芸術工科大学(以下、芸工大)への入学をきっかけに、千葉から山形市へ引っ越してきました。一度実家へ戻ったものの、やっぱり山形に住みたくて。芸工大の職員や長井市の地域おこし協力隊を経て、現在は長井市で日本画の作家として活動しながら、芸工大の非常勤講師も務めています。

竹永・私は移住歴が一番浅く2020年から、主人が家業を継ぐことになり東京から山形市へ来ました。イラストレーターの仕事をしていましたが、リモートでの打ち合わせが多いので、東京にいる時とあまり変わりなく働くことができています。最近山形関連のお仕事もいただけるようになってきました。

サクランボの種類の多さにびっくりしました!



竹永絵里さん



松崎綾子さん

山形への移住はなんとかなる

竹永・東京から山形って意外と近いですよ。知り合いには「東京から京都までと同じで、2時間半くらいだよ」と教えています。会社が東京でも、地方に住める場合が増えていきます。

松崎・不慣れは感じませんよね。ネットでも買える世の中なので、山形への移住を考える方は、冬と冬以外の2回くらい足を運んでもらうといいかも。

黒田・どうにかなので大丈夫です。山形にはやりたいことを応援してくれる人や自然、何よりそんな自分自身の気持ちに気づき、「やってみよう」と思える環境があります。ぜひ、山形で自分らしいときめきやひらめきを育ててください。

山形は自分の力を引き出してくれる場所なんです



黒田三佳さん



話題のつきない座談会となりました



黒田さんの自宅。庭に咲く季節の花を飾ることも多いそうです(写真提供:黒田三佳)

ACCESS 交通アクセス



山形暮らしをサポート! 移住相談窓口

TOKYO 東京窓口

YAMAGATA 山形窓口

やまがたハッピーライフ情報センター



DATA

〒100-0006
 東京都千代田区有楽町2-10-1
 東京交通会館8階
 ふるさと回帰支援センター内
 TEL: 03-6269-9533
 FAX: 03-6269-9534



☎ 火～日曜日 10:00～18:00
 (月曜・祝日・盆・年末年始休み)



ご相談は対面(来館)、電話、メール、オンラインで受付中!

※ご来館の場合は、事前に予約をお願いします。

くらすべ山形 (一社)ふるさと山形移住・定住推進センター



DATA

〒990-2492
 山形県山形市鉄砲町2-19-68
 村山総合支庁本庁舎内3階



TEL: 023-687-0777
 FAX: 023-687-0788

☎ 月～金曜日 8:30～17:15
 (土日・祝日・年末年始休み)



みんなが知りたいおカネのコト。

ご存知ですか?

ここでは「山形って、生活にどのくらいお金がかかるの?」という疑問にお答えします!
 心の豊かさはもちろん、経済的な豊かさも得られる山形。
 この冊子で、「山形に暮らしてみたいな」と思っていたら嬉しいです。

山形は「経済的豊かさ」が全国4位!!

経済的豊かさとは...

「可処分所得」(税金や社会保険料などを除いた、いわゆる手取り収入)から、「基礎支出」(家賃や食費、光熱水費)を差し引き、残った金額のこと



※各都道府県の「中央世帯」(可処分所得が上位40~60%の世帯)を対象 ※世帯はすべて2人以上の勤労者世帯(単身又は経営者等は含まない)
 (資料出所)国土交通省「企業等の東京一極集中に関する懇談会とりまとめ」(令和3年1月)

住宅購入平均価格	民営賃貸住宅の家賃	消費者物価地域差指数
土地と住宅同時購入の場合 山形 3,859万円 東京 6,105万円 <small>(資料出所)独立行政法人住宅金融支援機構「2021年度フラット35利用者調査」</small>	1か月3.3㎡あたり 山形 3,675円 東京 8,793円 <small>(資料出所)総務省統計局「社会生活統計指標-都道府県の指標-2022」</small>	物価は高め。食費や光熱水費が上昇要因のよう。 山形 100.8 東京 104.5 <small>(資料出所)総務省統計局「小売物価統計調査(構造編)2021年」</small>

1か月の支出はこんな感じ!

model case

1か月の家計簿

□家賃	76,000円
□食費	44,000円
□光熱水費	24,000円
□保険医療費	15,000円
□交通・通信費	22,000円
□教育費	32,000円
□その他	69,000円
TOTAL	282,000円

新築アパート2LDKで駐車場つき!
 地元の野菜は新鮮・安全・安い!
 外食も減りました!
 地方暮らしにはやはり車は必須。
 ガソリンや保険代は東京ではかからなかった出費。

〇さん 30代女性(山形市在住)
 東京から山形へ家族でUターン。
 ご主人と共働き。保育園に通う5歳の娘との3人家族。自然豊かな環境でのびのびと子育てを満喫中。